

— 四国からオーヴェルニュへ オーヴェルニュから四国へ —



Association Japon Auvergne-Nippon Auvergne (JANA)
在フランス・オーヴェルニュ日本協会 代表
合谷麻容子

四国から欧州へ四国の魅力を発信する香川県・丸亀市にある非営利団体、四国夢中人の尾崎美恵代表とは、フランス、四国と暮らす場所は異なりますが、同じく日本文化を海外に発信する活動を行う立場として、これまで数年来に渡って、親交をあたためてきました。一見、派手に見える表舞台の活動も実際は、ただひたすら努力と忍耐の積み重ね、さまざまな苦労と心労も伴う異国間での文化交流活動において、心の通じ合う数少ない「同志」であり、「戦友」です。氏が代表を務める四国夢中人実行委員会では、尾崎氏の情熱に共鳴するスタッフの方たちや地元の協賛者の方たちの支援と結束により、これまで設立からわずか数年にもかかわらず、数々のプロジェクトを実現されてきました。氏のエネルギーと行動力には、私たちもいつも大きな刺激と励ましをもらっています。

フランス・中南部オーヴェルニュ地方を中心に日仏文化の交流活動を行う当日仏友好協会と四国夢中人は、日仏間でより地域に根ざした実りある四国紹介を行うため連携し、Shikoku-Auvergne プロジェクトの準備を進めてきました。

2010年、尾崎氏の渡仏中、私たちの居住するクレルモン・フェラン市にて県議会と共催した日本文化イベント *Journée du Japon* において、氏の四国夢中人の活動報告の講演と香川県の観光DVD「瀬戸の美」の上映を行い、盛況を得ました。昨年、高松で行われたアジア太平洋盆栽・水石大会の開催に伴い、盆栽をテーマに行われた国土交通省四国運輸局事業、四国夢中人主催の欧州ブローガー招聘においては、オーヴェルニュ盆栽協会の会長を務め、フランス国内外で盆栽を通じた交流活動を精力的に行うクレルモン・フェラン市在住のジェローム・コロニュー氏を推薦、2週間の滞在を終え、帰仏後、四国盆栽滞在報告会を開催、同地方の文化イベントでも四国と盆栽についての講演を行いました。またフランス盆栽協会会員である氏の仲介で、研修でお世話になった四国の盆栽家 平松浩二氏をフランス盆栽協会からの招聘者として渡仏要請するという話も聞いています。こうしてご縁が繋がっていくことを嬉しく思います。

昨年末には、四国・香川県が推進している映画を通じた四国発信を行うフィルムコミッション事業に注目、尾崎氏との連携により、私たちのよき友人で私たちと同県内に在住する仏人日本現代映画の専門家である映画学博士、パリ、クレルモン・フェラン、リール、ストラスブール大学で映画学の教鞭を執るバンジャマン・トーマ氏の招聘を

実現、尾崎代表をはじめとする四国夢中人のスタッフの方たちのご尽力で、香川県の協力のもと県内の映画ゆかりの土地を視察、また e-とびあかがわ（高松市）で映像塾講座の受講生たちとバンジャマン氏の日仏映画についての意見交換会が行われました。帰仏後、当協会の主催で滞在報告と香川県における映画産業への取り組みについての講演を実施、香川滞在をまとめた四国紹介の記事や映像塾の学生たちの映像作品についての寸評などもサイトに掲載され、フランスで唯一の北野武研究家として、またフランスを代表する映画雑誌「Positif」や「CinémaAction」などの執筆で知られる氏の四国訪問記は、多くのフランス人の関心を呼んでいます。

そして、今年 2012 年は、尾崎代表とともにまた新しいプロジェクトを実現します。「Balade Haïku dans l'île de Shikoku 欧州俳人たちによる四国俳句巡り」です。今回、スペシャルゲスト俳人に確定したマルティンヌ・ブルジュール氏は、国内外で活躍するフランスの代表的な女流俳人で、アメリカへの渡航は 30 回以上、イスラエルへは 25 回以上と国際派で英語にも堪能です。また氏はクレルモン・フェラン市の観光局長も務めており、私たちの文化活動および Shikoku-Auvergne プロジェクトの賛同者でもあることから、氏の四国訪問が今後、四国夢中人と私たちの活動拠点である四国とオーヴェルニュの絆を深め、より一層の日仏相互間の文化理解や地域交流への発展へつなげることができるのではないかと期待しています。

また今秋には、こちらも私たちの親しい友人で、クレルモン・フェラン市在住、「MANABESHIMA」「TOKYO SANPO」などのベストセラーで知られ、フランス・マクドナルド社の CM にもイラストが採用されているフランスで絶大な人気を誇るイラストレーター・フローラン・シャヴエ (Florent CHAVOUET) 氏の四国招聘も決定しました。日本をテーマに色鉛筆一本で描かれた精巧な氏のイラスト集は、国内外で高い評価を受け、多くの国際賞を受賞、圧倒的な支持を得ています。氏の著作である「MANABESHIMA」は、岡山県の離島 真鍋島を描いたものですが、出版後、フランスで一躍有名となったこの島を訪れる外国人が増えているといいます。自然を愛する氏の作風は、瀬戸内海や四万十川に代表される美しい四国の風景ともきっと呼応し、彼の作品を通じて、多くの四国ファンを生み出してくれるに違いありません。氏の招聘プログラムの詳細については、現在、尾崎代表と調整中です。当該俳句めぐりの報告会のゲストとして合流してもらえよう、9 月 24～10 月 5 日頃までの来日を予定しています。

四国とは何のご縁もなかった私たちも今ではすっかり「四国夢中人」です。先にご説明したようにこちらから送り出したオーヴェルニャ（オーヴェルニュ人）たちが次々に四国の魅力紹介への協力を表明してくれていることから、オーヴェルニュのフランス人の間でも「SHIKOKU」を身近に感じてくれています。私たちにとっても美しい四国の魅力を伝えることは、日本の美しさを知ってもらえる幸せな活動の一つです。四国夢中人、誰よりも尾崎氏との友情に心から感謝しています。今後も尾崎代表とともにアイデアを出し合いながら、四国とオーヴェルニュの友好を盛り上げていければと思っています。四国夢中人と Association Japon Auvergne-Nippon Auvergne (JANA) のプロジェクトにどうぞご期待ください。